

〈参考資料〉

2017年10月19日

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

魚介類の核種分析結果〈福島第一原子力発電所港湾内〉

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
クロダイ(筋肉) No. 1	1F港湾内(東波除堤付近)	2017年9月22日	ND(4.5)	12	12
クロダイ(筋肉) No. 2	1F港湾内(東波除堤付近)	2017年9月22日	ND(7.4)	ND(7.9)	ND
ボラ(筋肉) No. 1	1F港湾内(東波除堤付近)	2017年9月22日	6.7	49	55.7
カンパチ(筋肉) No. 1	1F港湾内(北防波堤付近)	2017年9月6日	ND(5.4)	12	12
カンパチ(筋肉) No. 2	1F港湾内(北防波堤付近)	2017年9月6日	ND(4.7)	ND(5.2)	ND
ヒラメ(筋肉)	1F港湾内(北防波堤付近)	2017年9月6日	6.5	50	56.5
コノシロ(筋肉)	1F港湾内(港湾中央付近)	2017年9月22日	12	99	111
ボラ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾中央付近)	2017年9月22日	11	110	121

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については( )内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。